

《コース専門教育科目 コース専門応用科目》

科目名	絵本の研究				
担当者氏名	荘司 泰弘				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	4年・秋期

《授業の概要》

0歳から2歳児を対象にした「絵本の読み聞かせ」を身につける。3歳から5歳児を対象にした「絵本の読み語り」の技術を身につける。実際に絵本の内容を構成し、絵や言葉を熟選して絵本を二種類制作する。

《テキスト》

資料は随時配布する。

《参考図書》

データベース・フレーベル (<http://www.froebel.ne.jp>)

《授業の到達目標》

- (プラン) 色彩感覚や表現力を鼓舞する。
- (チェック) 原色や輪郭を排除する。
- (アクション) 3歳未満児と3歳以上児の絵本を製作する。

《授業時間外学習》

保育内容言葉の「絵本」、「紙芝居」、「エプロンシアター」、「パネルシアター」、「ストーリーテリング」の基礎知識と技術

《成績評価の方法》

知識に関する評価 試験 50% レポート 20%  
 技能に関する評価 成果発表 30%

《備考》

出席は欠格条件です。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	授業の授業内容を概説し、評価や授業の方法について説明する。
2	良くない読み聞かせ絵本	大判、原色、輪郭線が乳幼児に不適切な絵本を紹介する。
3	3歳未満児の読み聞かせ	本に読み聞かせるのではなく、カンガルーシフトで囁くように読む。
4	3歳未満児の読み聞かせ	絵本に開き癖をつけ、マザリングのために片手を自由に使えるようにする。
5	良くない読み語り絵本	挿絵本のような挿入文が長すぎ、アレンジできない絵本を紹介する。
6	絵本の読み語り	発達年齢に応じた絵本を選ぶ。
7	絵本の読み語り	文字間のスペースにあわせて「間」をとる。
8	絵本の読み語り	ナレーションは淡々と標準語で、セリフは感情をこめて方言で話す。
9	読み聞かせ絵本の製作	色彩と構図を配慮して制作をする。
10	読み聞かせ絵本の製作	3歳未満児の絵本を製作する。
11	読み聞かせ絵本の製作	3歳未満児の絵本を製本する。
12	読み語り絵本の製作	プロットと言語表現を配慮して制作をする。
13	読み語り絵本の製作	3歳以上児の絵本を製作する。
14	読み語り絵本の製作	3歳以上児の絵本を製本する。
15	プレゼンテーション	3歳未満児の絵本と3歳以上児の絵本をプレゼンし、それぞれの優秀作品と優秀技能を確認する。